

電話 de 詐欺対策機器を活用しましょう!

町では、自動通話録音機能または自動着信拒否機能の付いた電話機などの購入費用の一部を助成しています。

対象者●

- 本年度に65歳以上となる方、またはその世帯員の方
 - 世帯員全員に町税などの滞納がない方
- ※補助金の交付は1世帯1回限りです。

補助金額●

機器購入費の2分の1(上限は5,000円)

申請に必要な書類など詳しくは、町ホームページをご覧ください。詳しくは、町ホームページをご覧ください。町ホームページはこちら



町ホームページはこちら

防災無線の受信が悪くありませんか?

防災無線受信機の聞こえが悪いときや聞こえない場合は、次のことをご確認ください。

- 受信機の「AC」と書かれた緑のランプ(①)が点灯しているか
→点滅している場合、電波が入りにくい状態になっています。ランプが点灯する場所へ本体を移動させてください。
- アンテナ(②)はしっかりと伸びているか
- 家電や電子機器の近くに受信機を置いていないか
→家電や電子機器の影響により電波をうまく受信できない場合があります。
- 外部アンテナを設置されている方は、アンテナが本体へ確実に取り付けられているか



電池交換は2年が目安

※電波が入りにくい場合には②のアンテナの長さを調整してください。

■注意事項

受信機は、停電時にも放送を受信できるように電池(単1・単2・単3形乾電池)でも動くようになっています。しかし、長い間電池を入れたままにしておくと液漏れし、受信機の故障につながります。受信機正面の「OPEN」(③)と書かれた部分を強く押し込みながら矢印の方向に動かすとふたが開きますので、定期的に電池交換をしてください。

お問合せ●総務課交通防災係 ☎ 76-2611

シニア体操教室

参加者募集

みんなでステップアップ! シニア向けの体操教室です。

- 日時●5月27日(水)、6月24日(水)、7月28日(火)、9月30日(水)、10月27日(火)、11月25日(水)、1月27日(水)、2月24日(水)、3月24日(水)
午前10時~11時30分(受付:午前9時45分から)
※全日程に参加できなくてもお申し込みいただけます。
- 場所●多古町コミュニティプラザ3階 多目的ホール 定員●30人(初めての方優先です)
- 対象●町内在住の65歳以上の方
- 講師●体操指導員(株式会社パーソンアンドパーソンスタッフ)
- 持ち物●飲み物、フェイスタオル ※動きやすい服装でお越しください。
- 申込期間●4月15日(水)~24日(金) ※電話または直接窓口でお申し込みください。
- 申込・お問合せ●生涯学習課社会教育係(コミュニティプラザ内) ☎ 76-7811



令和8年経済センサス 活動調査を実施します

経済センサス 活動調査は、全産業分野の事業所・企業の経済活動を全国的及び地域別に明らかにする調査です。

【調査の期日】 6月1日現在 【調査の対象】 全国すべての事業所及び企業

【調査の方法】

①調査員調査

対象:支所等を有さない比較的小規模な事業所、個人経営の事業所など

4月中旬に国からインターネット回答用の書類が郵送されます。

インターネット未回答の事業所や新たに把握した事業所には、調査員が紙の調査票を配布しますので、郵送でご提出ください。

調査票は5月末日までに配布します。

6月8日(月)までに回答をお願いします。

5月20日(水)以降、「調査員証」を携帯した調査員が対象事業所や企業を訪問しますので、ご協力をお願いします。調査を装って金銭や個人情報等を要求する「かたり調査」にご注意ください。

②直轄調査

対象:支所等を有する企業の本社

インターネットでの回答を基本とし、5月頃に国から書類が郵送されます。

【調査結果の利用】

調査の結果は、国の行政施策をはじめ、産業振興や商店街の活性化などの地域行政のための基礎資料として利用されます。回答内容は統計作成の目的以外には、絶対に使用しません。

お問合せ●企画政策課企画政策係 ☎ 76-5417



病院コラム

「家庭でできる感染対策」

文/国保多古中央病院

感染管理認定看護師 林 義之

新型コロナウイルスの流行をきっかけに、感染症への関心が高まりました。今後も新しい感染症の発生を予測することは困難であり、発生を阻止することも不可能です。感染症から生命や健康を守るためには、日頃から正しく感染対策を行うことが重要です。感染対策の基本は「持ち込まない・広げない・抵抗力を下げない」ことです。

①手洗い・手指消毒

外出後・食事前・トイレ後は必ず手洗い(石けんで20秒以上)、タオルは共用せず個別のタオルやペーパータオルを使用し、手洗いが難しいときはアルコール消毒剤で手指を消毒しましょう。

②マスクの着用と咳エチケット

家族に呼吸器症状者がいるとき、咳やくしゃみがあるとき、また急に出そうなときはハンカチ、ティッシュ、上着の内側や袖で口と鼻を覆います。

③嘔吐、下痢症状があるとき(汚物の処理)

使い捨て手袋とマスク、可能な限り使い捨てエプロンも使用します。固形物の除去は、ペーパータオルや新聞紙で外側から内側へ静かに拭き取り、ビニール袋に入れて密封します。

家庭用の塩素系漂白剤を使用し、嘔吐物・便が付着した場所を消毒します。その後、水拭きをし、最後に手袋を外した後は石けんで丁寧に手洗いを行います。

④室内の換気

1時間に1回、5~10分程度窓を開け、できれば2か所以上開けて空気の通り道を作りましょう(冬は短時間でも大丈夫です)。

感染症から自分を守り、家族を守るため、正しい知識で感染対策を行いましょう。

お問合せ●国保多古中央病院

☎ 76-22211